

非常時に役立つものを考えよう

関連項目	Ⅱ 対処方法を考える	F 災害に対する日頃の備えについて知る			
指導する学年	7 学年	教科・領域	技術	時数	8 / 20
目 標	電子回路を構成する部品の役割や使い方について理解させ、それらを組み合わせて非常時に役立つものを考えることができるようにする。				
防災教育の視点	非常時にはコンセントから電源が使えなくなることがあるので、様々な電源が使えるようにしておくことと役に立つことを知る。				
指導資料	・教科書				
学習の展開	学習活動			指導上の留意点	
導入	○ 自然災害が起こったときなどの非常時に、困ることや安全を守るために必要なことを考える。			○ 自然災害時に、あると便利な物を考えさせる。	
展開	○ めあての確認をする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">めあて LEDライトを使って電子回路の実験をしよう。</div> ○ 電子部品を組み合わせて、様々な回路を組み、動作するか実験する。			○ 部品の組み合わせを変えることによって、目的の違う電子回路をつくることを理解させる。 ○ 各種のスイッチを使ってLEDの点灯数を調整できる回数を考える。 ○ 低電圧であるが、発熱などの危険があることをおさえる。	
まとめ	○ 災害時に役立つためには、どのような機能を追加すればよいか考える。 ・光量の調節機能 ・電源（蓄電池・手回し発電機・太陽電池）			○ 非常時に利用しやすいよう、操作しやすいものを考えさせる。 ★ 簡単な回路でも、様々な電源が使える、非常時にも役立つことを理解させる。	
	○ LEDライトを点灯させるための電子回路についてまとめる。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">まとめ LEDライトを点灯させるには、使用目的や条件に合わせて電子回路を考えることが大切である。</div>				

世界から見た日本の自然のすがた

関連項目	Ⅲ 地域の防災対策を知る	A 過去にあった地域の災害について知る			
指導する学年	7 学年	教科・領域	社会	時数	5 / 14
目標	過去の自然災害の学習を通して、呉市が災害の起こりやすい地形であることを知り、防災訓練の大切さと日頃から防災意識を高める必要性を理解する。				
防災教育の視点	呉市で過去にあった自然災害について知る。				
指導資料	・呉の42年災害の写真				
学習の展開	学習活動			指導上の留意点	
導入	○ 「呉市の42年災害」について知る。			○ 既習内容から想定される災害を発表させる。	
展開	○ めあての確認をする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> めあて 呉市で起きた大きな自然災害の原因と防災・減災に必要な取組は何かについて考えよう。 </div> ○ 呉市ではどのような自然災害が起こりやすいかを考える。 ○ 呉市の42年災害による豪雨災害で甚大な被害が起こった状況を知る。 ○ なぜ、甚大な被害になったのか、防災と地形の両面から考える。 ○ 防災・減災のために、日頃から必要なことは何か考える。			○ 呉市内の被害を伝える資料を提示し、被災の様子を理解させる。 ○ 呉市のハザードマップを活用させる。 ★ 呉市で過去にあった42年災害の被害について理解させる。 ○ ワークシートに個人の考えを書かせ、その後グループで話し合い、ホワイトボードにまとめさせる。 ○ 防災マップをつくった経験や地域総合防災訓練で学んだことともに考えさせる。	
まとめ	○ 学習のまとめをする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> まとめ 自然災害はいつ、どのように発生するか分からない。これに対応するためには、計画的に防災訓練を行うことが大切である。 </div>			○ 防災・減災に必要な取組についてまとめさせる。	

※42年災害…昭和42年7月8日から台風7号の影響を受けて前線が活発化し、大雨となった。

自然災害と防災への取り組み

関連項目	I 呉市で起こりやすい自然災害を知る	A 自然災害の種類を知る（土砂災害、洪水災害、高潮災害）			
指導する学年	8 学年	教科・領域	社会 地理的分野	時数	5 / 5
教科の目標	日本にみられる様々な自然災害を、日本の自然環境の特色や人間の活動と関連付けてとらえる。				
防災教育の視点	日本で起こる自然災害にはどのような種類があり、それを防ぐために、どのような努力がなされているかを知る。				
指導資料	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書 ・資料集 ・国土交通省ハザードマップポータルサイト ・プロジェクター ・パソコン 				
学習の展開	学習活動			指導上の留意点	
導入	<ul style="list-style-type: none"> ○ 教科書の自然災害の写真を見て、それぞれの災害がどのような地域で起こり、何が原因かを考える。 ○ 自然災害にはどのような種類があるのか考える。 			<ul style="list-style-type: none"> ★ 災害は、人々の生活に大きな影響を与えることに気付かせる。 ★ 呉市や広島市など、身近な地域の災害写真を提示した上で、どこの様子かを尋ね、身近な地域であることを知ることで、興味や関心を高める。 	
展開	<ul style="list-style-type: none"> ○ めあての確認をする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>めあて 自然災害の特徴を知り、防災対策の意識を高めよう。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ○ 教科書本文中に記載されている自然災害について整理する。 ○ 自然災害と人間活動との関係について考える。 ○ 防災対策にはどのようなものがあるか考える。 ○ 身近な地域のハザードマップを「国土交通省ハザードマップポータルサイト」を活用して確認する。 			<ul style="list-style-type: none"> ○ 日本の自然環境と密接に関係することを理解させる。 ○ ヒートアイランド現象などを紹介し、都市開発との関係に気付かせる。 ★ 地域に応じた防災対策の必要性に気付かせる。 ★ 防災対策の目的、手法、効果について知る。 	
まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学習のまとめをする。 <ul style="list-style-type: none"> ・日本で見られる自然災害と自然環境の特色や人間の活動との関連についてまとめる。 			<ul style="list-style-type: none"> ★ 避難訓練の様子など、具体的な避難行動を想起させ、防災意識を高める。 	

※ヒートアイランド現象…都市の気温が周囲よりも高くなる現象のこと。

日本の現状とこれから

関連項目	I 呉市で起こりやすい自然災害を知る	A 自然災害の種類を知る（土砂災害、洪水災害、高潮災害）			
指導する学年	8 学年	教科・領域	社会 歴史分野	時数	5 / 5
目 標	冷戦後の日本の状況を、自然災害や経済、国際関係の変化と関連付けて理解する。				
防災教育の視点	実際に起こった自然災害に触れる機会を増やすことで、災害に対する理解を深める。				
指導資料	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書 ・資料集 ・新聞記事 ・資料写真 				
学習の展開	学習活動			指導上の留意点	
導入	○ 阪神淡路大震災と東日本大震災について、その概要を理解する。			★ 道徳の授業で扱った震災の様子なども想起させながら、理解を深めていく。	
展開	○ めあての確認をする。			★ 実際に報道された新聞記事を用意し、概要の理解に役立てる。	
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> めあて 現在、日本が抱えている様々な問題についてまとめよう。 </div>			○ 放射能の問題や住民の生活の問題、がれきの処理の問題など、多くの視点からとらえるようにさせる。	
まとめ	○ 東日本大震災の地震・津波、東京電力福島第一原子力発電所の事故により、どのような問題が生じているかを発表する。			○ 実際の新聞記事を用意し、身近な問題であることを感じさせる。	
	○ 外交上未解決の問題に、①北朝鮮による日本人拉致事件、②北方領土や竹島といった領土問題があることを理解する。			○ 為替相場、TPP、消費税、尖閣諸島問題、自衛権の問題など、多くの諸問題に触れさせ関心をもたせる。	
	○ 我が国が抱えている様々な課題について、教科書や新聞・テレビ報道などをもとにして考え、ノートにまとめる。			○ 様々な課題に取り組むうえで、歴史の中に、解決への糸口となる知恵が見出せることに気付かせる。	
	○ 学習のまとめをする。 ・冷戦後の日本の状況をまとめる。			○ 困難に直面し、それを乗り越えてきた日本人が、歴史を通じて発揮してきた「よさ」について気付かせる。	

天気の変化 夏の天気

関連項目	I 呉市で起こりやすい自然災害を知る	B 土砂災害の起き方を知る	C 洪水や高潮の起き方を知る		
指導する学年	8 学年	教科・領域	理科	時数	18 / 22
目標	日本の梅雨, 夏の天気の特徴と, それが生じるしくみを理解する。				
防災教育の視点	積乱雲が発生すると急激な降雨になるということを知る。				
指導資料	<ul style="list-style-type: none"> 教科書 大雨による洪水や高潮, 土砂災害の被害の写真 				
学習の展開	学習活動			指導上の留意点	
導入	<ul style="list-style-type: none"> 梅雨の典型的な天気図を見せ, いつ頃の季節かを考える。 梅雨や夏の天気の特徴について, 知っていることを発表する。 			○ 停滞前線に注目させる。	
展開	<ul style="list-style-type: none"> ○ 大雨による洪水や高潮の写真を見せる。 ○ めあての確認をする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>めあて どのようなしくみで停滞前線(梅雨前線)が発生し, 梅雨明けになるか考えよう。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ○ 前線ができるしくみを思い出させ, 日本付近の3つの気団の特徴(気温, 大気中に含まれる水蒸気量)の復習を行う。 ○ どの気団が梅雨前線をつくっているか考える。 <ul style="list-style-type: none"> ・オホーツク海気団, 小笠原気団の影響 ○ 梅雨前線ができるしくみや特徴を説明する。 ○ 梅雨明けについて説明し, 夏の天気の特徴について考える。 			<ul style="list-style-type: none"> ○ 暖気と寒気がぶつかったとき, 前線ができることを確認する。 ○ ペアで考えさせる。 ★ 大雨をもたらすのは, 湿った気団であることに気付かせる。 ○ 積乱雲が発達すると, 大雨になりやすいことを理解させる。 ○ 温かく湿った小笠原気団の影響により, 蒸し暑い季候になることを理解させる。 	
まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学習のまとめをする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>まとめ 6月中旬にオホーツク海気団と小笠原気団の影響により, 前線が停滞し, 約1ヶ月間長雨が続く。 小笠原気団の勢力が強くなり, 梅雨明けとなる。</p> </div>			<ul style="list-style-type: none"> ○ 地上であたためられた空気が強い上昇気流を生み, 発達した積乱雲が発生することを理解させる。 ○ 梅雨の天気図を見ながら, 梅雨の起こりと, 梅雨明けについて説明させる。 	

※梅雨前線…春から盛夏への季節の移行期に, 日本から中国大陸付近に出現する停滞前線で, 一般的には, 南北振動を繰り返しながら沖縄地方から東北地方へゆっくり北上する。

自然災害による危険

関連項目	I 呉市で起こりやすい自然災害を知る	D 土砂災害の特徴を知る E 洪水や高潮の特徴を知る
指導する学年	8 学年	教科・領域 保健体育 保健分野
時数	1 / 1	
目標	自然災害による傷害は、一次災害だけでなく二次災害によっても生じることを理解できるようにする。	
防災教育の視点	自然災害は、生命や生活に大きな危険をもたらすことがあることを知る。	
指導資料	・教科書	
学習の展開	学習活動	指導上の留意点
導入	○ 自然災害には、どのようなものがあるか考える。	○ 災害そのものの被害は予知できることと、できないことがあることを理解させる。
展開	○ めあての確認をする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">めあて 自然災害が生命や生活に被害をもたらすことについて調べよう。</div> ○ 教科書の資料から、地震の一次災害について調べ、整理する。 ○ 教科書の資料から、地震の二次災害について調べ、整理する。 ○ 土砂災害の二次災害には、どんなことがあるか考える。	○ 一次災害は、建物の耐震性や、建物内の地震対策の有無なども影響することを理解させる。 ★ 二次災害は、土地の高低や地盤の強さなど、地域の自然環境も影響することを理解させる。 ○ 崩落斜面の再崩落や家屋の倒壊があることを確認する。
まとめ	○ 学習のまとめをする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">まとめ 自然災害による傷害は、一次災害だけでなく二次災害によっても起こる。</div>	○ 二次災害による傷害の防止については、次時で学習する。

※二次災害・・・大規模な災害の後に、ある時間間隔において副次的に発生する災害。

日本の気象

関連項目	II 対処方法を考える	B 災害発生の予測・情報収集の仕方を知る			
指導する学年	8 学年	教科・領域	理科	時数	4 / 4
目 標	気象の変化で起こる様々な自然災害について理解し、その災害を減らすための行動を考える。				
防災教育の視点	台風や豪雨がもたらす自然災害について知る。				
指 導 資 料	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書 ・広島県の災害 				
学習の展開	学習活動		指導上の留意点		
導入	○ 知っている自然災害を発表する。		○ 学習に関心をもたせる意味で、事前に自然災害にどんなものがあるか、また、呉市で過去に起こった自然災害について調べさせておく。		
展開	○ めあての確認をする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> めあて 気象の変化によって起こる自然災害から私たちの生活を守るには、どうすればよいか考えよう。 </div> <ul style="list-style-type: none"> ・洪水や高潮が起りやすい季節はいつだろうか。 		○ これまで学習した日本の四季の天気の特徴について確認をする。		
	○ 過去、広島県で起こった自然災害と被害をまとめた表と写真を見る。		★ 積乱雲が発達することで、激しい雨が降ることを確認する。		
	○ 台風や集中豪雨による自然災害を、風速や降水量から説明する。 <ul style="list-style-type: none"> ・5cm (50mm) の雨で川があふれるのはなぜだろう。 		○ 広い範囲に降った雨が、一箇所に集まったときのことを想像させる。		
	○ 自然災害による被害を減らすにはどんな行動をとればよいか考える。 <ul style="list-style-type: none"> ・テレビやインターネットの情報 (注意報、警報、特別警報) ・自治体の情報 (避難準備・高齢者等避難開始、避難勧告、避難指示 (緊急) など) ・避難場所の確認 ・防災グッズの準備 など 		○ 各グループでホワイトボードに記入し、発表させる。		
まとめ	○ 学習のまとめをする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> まとめ 積乱雲による大雨や台風などによる強風によって洪水や高潮などの自然災害が発生する。まずは、テレビやインターネットなどの情報を活用して自然災害に備えることが大切である。 </div>				

一次関数

関連項目	II 対処方法を考える	C 土砂災害から身を守る方法を知る			
指導する学年	8 学年	教科・領域	数学	時数	20 / 20
目標	土砂災害警戒情報が発表されて土石流が家に到達するまでの時間を一次関数の式で表すことができる。				
防災教育の視点	土石流が到着するまでの時間を一次関数の式で表すことができる。				
指導資料					
学習の展開	学習活動		指導上の留意点		
導入	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自然災害にはどんなものがあるか発表する。 ○ それぞれの自然災害に数学はどのように関わっているか考える。 		<ul style="list-style-type: none"> ○ 考えられる自然災害を発表させる。 ○ 数字で表すことができる自然災害を挙げさせる。 		
展開	<ul style="list-style-type: none"> ○ めあての確認をする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>めあて 土砂災害警戒情報が発表されてから土石流が家に到達する時間を一次関数の式で表そう。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ○ ワークシートに学習グループで考える。 <ol style="list-style-type: none"> (1) 土砂災害警戒情報が発表されて15分後に土石流が発生しました。土石流の発生場所から家までの距離は2000mです。土砂災害警戒情報が発表されてから何分後に土石流が家に到着しますか。 (2) 土石流の速さを毎分600m(毎時36km)とし、土砂災害警戒情報が発表されて15分後に土石流が発生する場合、土石流が発生する場所から家までの距離をym、土砂災害警戒情報が発表されて土石流が家に到着するまでの時間をx分とするとき、yをxの式で表しなさい。 		<ul style="list-style-type: none"> ○ 土石流の速さは、毎時20～70kmであることを確認する。 ★ 土石流が発生して家に到達するまでの時間を求めることで、避難するまでにかかる時間を理解させる。 		
まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学習のまとめをする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>まとめ 土石流の速さは、一次関数の式を用いて表すことができる。</p> </div>		<ul style="list-style-type: none"> ○ 土砂災害警戒情報が発表されると、土砂災害がいつ発生してもおかしくない非常に危険な状況であることから、少しでも安全な場所への早めの避難をすることを理解させる。 		

※土砂災害警戒情報…大雨による土砂災害発生の危険性が高まった時、広島県と広島地方気象台が共同発表する情報。

応急手当①

関連項目	Ⅱ 対処方法を考える		C 土砂災害から身を守る方法を知る D 洪水や高潮から身を守る方法を知る		
指導する学年	8 学年	教科・領域	保健体育 保健分野	時数	1 / 1
目標	傷害を受けた人の反応の確認等状況の把握と同時に、周囲の人への連絡、傷害の状況に応じた手当が基本であり、適切な手当は傷害の悪化を防止できることを理解できるようにする。				
防災教育の視点	応急手当を適切に行うことによって、傷害の悪化を防止することができることを知る。				
指導資料	・教科書				
学習の展開	学習活動			指導上の留意点	
導入	○ 人が倒れていたらどうするか考える。			○ 自分がどのような行動をとるかを想像できるようにする。	
展開	○ めあての確認をする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> めあて 目の前にいる人が急に倒れたり大きなけがをしてしまったりしたときに、どのような行動をとればよいか考えよう。 </div>			★ 一刻も早い処置が必要であり、医療従事者でなくてもできることがあることを理解させる。	
	○ 教科書を参考にして、心肺停止に陥った人に遭遇した場合の応急手当の意義について調べる。			○ 適切な手当には、技能を習得する必要があることを説明する。	
	○ 胸骨圧迫、AED（自動体外式除細動器）使用などの心肺蘇生法の実習を通して、心肺停止に陥った人に遭遇したときの応急手当として救命の可能性が高くなることを知る。			○ 必要に応じて医師や医療機関などへの連絡を行うことについても触れる。	
まとめ	○ 学習のまとめをする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> まとめ 傷害が発生した際、適切な手当は傷害の悪化を防止できる。 </div>				

応急手当②

関連項目	Ⅱ 対処方法を考える		C 土砂災害から身を守る方法を知る D 洪水や高潮から身を守る方法を知る		
指導する学年	8 学年	教科・領域	保健体育 保健分野	時数	1 / 1
目標	自然災害時に傷害が発生した場合に応急手当を行い、負傷者をどのようにして運ぶのか理解することができるようにする。				
防災教育の視点	応急手当を適切に行うことによって、傷害の悪化を防止することができることを知る。				
指導資料					
学習の展開	学習活動			指導上の留意点	
導入	○ すり傷や鼻出血、やけどや打撲などの小学校での応急手当の学習を想起する。				
展開	○ めあての確認をする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> めあて 自然災害時に傷害が発生した場合に応急手当を行い、負傷者をどのようにして運ばばよいか考えよう。 </div> ○ 骨折やねんざの応急手当の方法を知る。 ・三角巾による方法 ・固定具を使う方法 ○ 竹の棒2本を使用して安全に運ぶ方法を考える。			○ 包帯や三角巾が無い場合でも、大きいハンカチや手ぬぐい、タオルで代用できることを理解させる。 ○ 板や二つ折りにした雑誌など、硬くて必要な長さがあれば固定できることを理解させる。 ○ 竹の棒2本に5人程度の体操ジャージの上着の袖口を通すと十分な強度となり、担架の代わりとして負傷者を運ぶことができることを理解させる。	
まとめ	○ 学習のまとめをする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> まとめ 自然災害時に、確保できる道具を使い、応急手当を適切に行うことによってけがの悪化を防ぐことができる。 </div>			★ 迅速かつ適切な手当は、傷害の悪化を防止することができることを理解させる。	

災害への備え

関連項目	II 対処方法を考える	F 災害に対する日頃の備えについて知る			
指導する学年	8 学年	教科・領域	家庭	時数	5 / 7
目 標	自然災害への備えの必要性が分かり、住まいや地域における工夫を考えることができるようにする。				
防災教育の視点	家庭内でできる防災対策について知る。				
指 導 資 料	・教科書				
学習の展開	学習活動			指導上の留意点	
導入	○ 近年発生した地震における、家具類の転倒・落下が原因のけが人の割合を知る。			○ 家庭内での危険とその安全対策の学習内容を想起させる。	
展開	○ めあての確認をする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">めあて 自然災害に備えて住まいの安全対策を考えよう。</div> ○ 自然災害に対する家庭でできる安全対策を考える。 <ul style="list-style-type: none"> ・避難場所、避難ルートを確認する。 ・家具の転倒や落下を防止する。 ・窓ガラスに飛散防止フィルムを貼る。 ・出入り口には物を置かない。 ○ 自分の家に必要な非常用持ち出し袋の中身を考える。			○ 災害への備えとは、家具の固定や非常持ち出し袋の用意だけでなく、安全の確保であることを押さえる。 ○ 家族構成や家庭の事情に応じた安全対策が必要であることに気付かせる。	
まとめ	○ 住まいの安全対策についてまとめる。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">まとめ 非常用持ち出し袋を用意し、日頃から避難方法を確認するなど安全対策を考えておくことが大切である。</div>			★ 自ら安全確保や安全管理ができる態度を育てる。	

自然災害による傷害の防止

関連項目	II 対処方法を考える		G 避難しようとしらない人の心理を知る		
指導する学年	8 学年	教科・領域	保健体育 保健分野	時数	1 / 1
目標	自然災害による傷害が災害発生時だけでなく、二次災害によって生じることから、災害時の行動を考えることができるようにする。				
防災教育の視点	自然災害による負傷を防ぐためにできることを知る。				
指導資料	<ul style="list-style-type: none"> リーフレット「特別警報 一命を守るために知ってほしい」 http://www.jma.go.jp/jma/kishou/books/tokubetsukeihou/index.html 				
学習の展開	学習活動			指導上の留意点	
導入	<ul style="list-style-type: none"> 教科書の資料を見て様々な自然災害について確認をする。 めあての確認をする。 			<ul style="list-style-type: none"> 資料から考えられる自然災害を発表させる。 	
展開	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> めあて 豪雨災害が起きたとき、どのような行動をとればよいか考えよう。 </div> <ul style="list-style-type: none"> 災害時の情報の種類や情報の入手について調べる。 <ul style="list-style-type: none"> 気象庁の防災情報 緊急地震速報 テレビやラジオ インターネットなど 地域の防災行政無線放送 自分が住んでいる地域で、土砂災害が発生したときの二次災害を想定し、その時の対処行動を考える。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> 「自分だけは大丈夫」という心理「正常性バイアス」 「みんなが逃げない…」という心理「集団同調性バイアス」 <p style="text-align: right;">など</p> </div> 			<ul style="list-style-type: none"> 災害情報を正確に把握するための入手方法を選ぶことを理解させる。 ★ 自然災害が起きたとき、周囲の状況を考慮して的確に判断することについて考えさせる。 ○ 非常時持ち出し袋等の必要性についても考えさせる。 	
まとめ	<ul style="list-style-type: none"> リーフレット「特別警報 一命を守るために知ってほしい」災害から身を守るために（大雨の場合）からどんな行動をとればよいか知る。 学習のまとめをする。 			<ul style="list-style-type: none"> 自然災害による傷害は、二次災害によっても生じること理解させる。 	

※特別警報…「警報」の発表基準をはるかに超える、数十年に一度の大災害が起こると予想される場合に発表し、対象地域の住民の方々に対して最大級の警戒を呼びかけるもの。
 気象特別警報には、大雨、暴風、高潮、波浪、大雪、暴風雪の特別警報がある。
 また、津波・火山・地震に関する特別警報も位置付けられている。

飲料水の衛生的管理

関連項目	Ⅲ 地域の防災対策を知る	A 過去にあった地域の災害について知る		
指導する学年	8 学年	教科・領域 保健体育 保健分野	時数	1 / 1
目 標	水は、人間の生命の維持や健康及び生活と密接にかかわりあい重要な役割を果たしていることを理解できるようにする。			
防災教育の視点	飲料水の水質については、一定の基準が設けられていることを知る。			
指 導 資 料	<ul style="list-style-type: none"> ・安全な水の拡大揭示 ・1日に必要な水の量 			
学習の展開	学習活動		指導上の留意点	
導入	○ 安全に飲める水とは、どのような水なのか考える。		○ 無色透明だからといって安全に飲める水かどうか分からないことを確認する。	
展開	<ul style="list-style-type: none"> ○ めあての確認をする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> めあて 健康と飲料水の重要な役割について考えよう。 </div> <ul style="list-style-type: none"> ○ 生活の中で、どのような目的で水を使用しているか考える。 ○ 飲料水が汚染されていると健康にどのような影響があるかを考える。 ○ 自然災害時には、水道の復旧に時間がかかることから、水質基準を満たした水を飲まないと健康にどのような影響を及ぼす可能性があるか考える。 		<ul style="list-style-type: none"> ○ 水は、人間の生命や健康な生活と密接な関わりがあることを実感させる。 ○ 科学的な方法によって検査し、管理されていない水を飲料水とした場合の健康上の危険性に気付かせる。 ★ 有害物質が含まれたり、病原体に汚染されたりしていても気付かずに飲んで、感染症などの病気になる恐れがあることを理解させる。 	
まとめ	○ 学習のまとめをする。			
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> まとめ 飲料水は健康と密接なかわりがあり、衛生的に保つためには適切に管理する必要がある。 </div>			

多様な環境問題と環境保全の取り組み①

関連項目	Ⅲ 地域の防災対策を知る	B 地域の土砂災害対策, 洪水高潮対策を知る			
指導する学年	8 学年	教科・領域	社会 地理的分野	時数	1 / 1
目標	豪雨による土砂災害に対する取組を調べ, 地域の自然災害に応じた防災対策が大切であることを理解する。				
防災教育の視点	九州地方では自然環境を保全するためどのような取組が行われているか知る。				
指導資料	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書 ・資料集 ・平成 26 年広島市土砂災害や 6. 29 呉市土砂災害に関する写真 				
学習の展開	学習活動		指導上の留意点		
導入	○ 呉の土砂災害や平成 26 年広島市土砂災害の概要を理解する。		○ 地域の学習等を踏まえて, 考えさせる。		
展開	○ めあての確認をする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> めあて 豪雨による土砂災害を防ぐための, 自分達にできる対策を考えよう。 </div> ○ 九州地方における, 災害に対しての取組を知る。 ○ 自分達が住んでいる地区で土砂災害を防ぐためにどのような取組を行っているかを考える。		○ 気候や地形の特徴と関連付けて, 説明する。 ★ 土砂災害を防ぐために砂防ダムを建設したり, 山林を計画的に育てたりしていることを理解させる。 ○ 校区の砂防ダムの写真や, 土砂災害危険箇所図, 地域の歴史の本を参考にさせる。 ○ 具体的な対策を班でまとめ発表させる。 ○ 土砂災害を防ぐためには, それまでの被害の状況や, 地域の方々の経験, 気象のデータが有効であることに気付かせる。		
まとめ	○ 広島県では, 高潮対策についても対策がとられていることを知らせる。 ○ 学習のまとめをする。 ・土砂災害を防ぐために自分達にできることをまとめる。		★ 自然災害を防ぐために高潮対策がとられていることを確認する。		

多様な環境問題と環境保全の取り組み②

関連項目	Ⅲ 地域の土砂災害対策を知る	B 地域の土砂災害対策, 洪水対策を知る			
指導する学年	8 学年	教科・領域	社会 地理的分野	時数	3 / 5
目 標	豪雨による土砂崩れと水害に対する取組について, 自然環境の特色と関連付けて理解する。				
防災教育の視点	九州地方では自然環境を保全するためどのような取組が行われているか知る。				
指 導 資 料	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書 ・資料集 				
学習の展開	学習活動			指導上の留意点	
導入	○ 九州地方で土砂崩れが多く見られる理由を発表する。			○ 既習の九州地方の気候と火山が多い地方であるという特色をもとに発表させる。	
展開	○ めあての確認をする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> めあて 九州地方では, 自然災害から暮らしや自然を守るために, どのような取り組みが行われているのだろう。 </div> ○ 自然災害に対してどのような取組が行われているのか予想する。 ○ 豪雨がもたらす土砂崩れや水害に対する取組について考える。			★ 水害や土砂災害を防ぐために砂防ダムを建設したり, 山林を計画的に育てたりしていることを確認させる。 ★ 「動画で見る広島県の砂防」を見せ, 水や土砂の威力の凄まじさを感じさせ, 災害対策の大切さに気付かせる。	
	○ 豪雨と開発がもたらす, 赤土被害に対する取組について考える。			○ 沖縄の, 美しい海と赤土が堆積した海を見せる。 ○ 地図から赤土が堆積した海は開発が進んだ場所であることを気付かせる。	
まとめ	○ 学習のまとめをする。 ・九州地方における環境保全の取組をまとめる。			○ 観光産業の発展のために開発を進めたことで土壌の流出が起こったことや, 現在は環境保全に対する取組を行い, 調和を図ろうとしていることを説明する。	

自然の恵みと災害

関連項目	I 呉で起こりやすい自然災害を知る	D 土砂災害の特徴を知る			
指導する学年	9 学年	教科・領域	理科	時数	3 / 3
目 標	自分たちの住む地域では、どのような自然の恵みがあり、どのような災害が起こるおそれがあるかについて知り、自然災害から身を守るための方法を考える。				
防災教育の視点	地域の自然災害や地球規模の自然災害の様子を知る。				
指導資料	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書 ・地域の災害についての表 ・地域のハザードマップ 				
学習の展開	学習活動			指導上の留意点	
導入	<ul style="list-style-type: none"> ○ 日本の天気の特徴について復習する。 <ul style="list-style-type: none"> ・温暖で湿潤な気候は、四季の変化に富んで、美しい自然に恵まれている。その反面、気象による災害も数多くある。 ○ めあての確認をする。 			<ul style="list-style-type: none"> ○ 自然の変化の特徴を理解させる。 	
展開	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>めあて 私たちの住む地域では、どのような自然があり、どのような自然災害が起こるおそれがあるか考えよう。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ○ 自分たちの地域で、自然からの恵みにはどのようなものがあるか考える。 <ul style="list-style-type: none"> ・魚介類や山菜 ・水、土 など ○ 自分たちの地域で、過去どのような自然災害があったかについて、表を見て、その特徴を考える。 <ul style="list-style-type: none"> ・高潮による災害 ・土砂崩れによる災害 ・台風による建物倒壊の被害 など ○ 地域のハザードマップを見て、地域の自然災害の危険性と防災、減災について班で話し合う。 <ul style="list-style-type: none"> ・洪水、高潮の危険性がある。 ・土砂崩れの危険性がある。 ・堤防やテトラポットなどを整備する。 ・避難訓練を行う。 ○ 過去の自然災害の写真を見て、被害の様子と防災について考える。 			<ul style="list-style-type: none"> ○ 自分が住んでいる場所には、どのような危険があるのか考えさせる。 ★ 自分ができること、自治体が行うことを整理させる。 	
まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学習のまとめをする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>まとめ 私たちの住む地域では、山や海があり、魚などの資源が豊かである。しかし、台風や大雨で高潮、洪水、土砂崩れなどの危険性があるので、防災の意識を高めていかななくてはならない。</p> </div>				

I 指導資料

- ① 呉市の水害について [昭和20年枕崎台風]
http://www.sabo.pref.hiroshima.lg.jp/portal/sonota/sabo/pdf/215_S20_kure.pdf
- ② 広島県の砂防
http://www.sabo.pref.hiroshima.lg.jp/portal/sonota/sabo/pdf/001_hiroshima_2010.pdf
- ③ 気象庁ワークショップ「気象庁ワークショップ『経験したことの無い大雨 その時どうする?』」
<http://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/jma-ws/index.html>
- ④ ひろしまの土砂災害を知る・学ぶ・伝える ～土砂災害 啓発・伝承プロジェクト～
<http://www.sabo.pref.hiroshima.lg.jp/densyou/index.html>
- ⑤ 広島県の土砂災害について調べるには (広島県立図書館)
<https://www.hplibra.pref.hiroshima.jp/hp/menu000002500/hpg000002422.htm>

- ① 動画で見る広島県の砂防
<http://www.sabo.pref.hiroshima.lg.jp/portal/sonota/sabo/movelist.htm>
- ② 防災啓発ビデオ「急な大雨・雷・竜巻から身を守ろう！」
http://www.jma.go.jp/jma/kishou/books/cb_saigai_dvd/index.html

- ① 平成11年豪雨災害 6.29土砂災害復旧誌 ダイジェスト版
http://www.sabo.pref.hiroshima.lg.jp/portal/sonota/sabo/pdf/204_H11_6_29_fukkyuushi.pdf
- ② 平成11年6.29豪雨災害 土砂災害復旧誌
http://www.sabo.pref.hiroshima.lg.jp/portal/sonota/sabo/pdf/205_H11_6_29_sokuhou.pdf
- ③ 呉市の水害について (図面) [昭和20年枕崎台風]
http://www.sabo.pref.hiroshima.lg.jp/portal/sonota/sabo/pdf/215_S20_kure_zu.pdf
- ④ 呉の42年災害
<http://www.sabo.pref.hiroshima.lg.jp/portal/sonota/sabo/sabolist.htm>
- ⑤ 呉市の42年災害 (図面)
http://www.sabo.pref.hiroshima.lg.jp/portal/sonota/sabo/pdf/214_S42_kure_zu.pdf
- ⑦ 写真で見る平成11年6.29豪雨災害写真2 がけ崩れ災害編
江原町1
http://www.sabo.pref.hiroshima.lg.jp/portal/sonota/sabo/pdf/02_08ehara1.pdf
吉浦東町12
http://www.sabo.pref.hiroshima.lg.jp/portal/sonota/sabo/pdf/02_09yoshiurahigasimatil2.pdf
西谷町1
http://www.sabo.pref.hiroshima.lg.jp/portal/sonota/sabo/pdf/02_10nisitanichou1.pdf
警固屋7丁目114
http://www.sabo.pref.hiroshima.lg.jp/portal/sonota/sabo/pdf/02_11kegoya7choume114.pdf
上畑6
http://www.sabo.pref.hiroshima.lg.jp/portal/sonota/sabo/pdf/02_12uehatake6.pdf

郷 (原 1 4 4 3)

[http://www.sabo.pref.hiroshima.lg.jp/portal/sonota/sabo/pdf/02_13gou\(hara1443\).pdf](http://www.sabo.pref.hiroshima.lg.jp/portal/sonota/sabo/pdf/02_13gou(hara1443).pdf)

天応西条 3 丁目 2 4

http://www.sabo.pref.hiroshima.lg.jp/portal/sonota/sabo/pdf/02_14tennousaijyou3choume24.pdf

宮花 4

http://www.sabo.pref.hiroshima.lg.jp/portal/sonota/sabo/pdf/02_15miyahana4.pdf

清水 1 丁目 2

http://www.sabo.pref.hiroshima.lg.jp/portal/sonota/sabo/pdf/02_16simizulchoume2.pdf

東畑 2 丁目 8

http://www.sabo.pref.hiroshima.lg.jp/portal/sonota/sabo/pdf/02_17higashihata2choume8.pdf

室瀬町 1 6 - 8

http://www.sabo.pref.hiroshima.lg.jp/portal/sonota/sabo/pdf/02_18murosechou16.pdf

宮原 1 3 丁目 1 6

http://www.sabo.pref.hiroshima.lg.jp/portal/sonota/sabo/pdf/02_19miyagharal3choume16.pdf

警固屋 9 丁目 1

http://www.sabo.pref.hiroshima.lg.jp/portal/sonota/sabo/pdf/02_20kegoya9choume1.pdf

阿賀北 3 丁目 2 0

http://www.sabo.pref.hiroshima.lg.jp/portal/sonota/sabo/pdf/02_21agakita3choume20.pdf

呉中央 1 丁目 1 2

http://www.sabo.pref.hiroshima.lg.jp/portal/sonota/sabo/pdf/02_22agachuuoulchoume12.pdf

室瀬 5

http://www.sabo.pref.hiroshima.lg.jp/portal/sonota/sabo/pdf/02_23murose5.pdf

東三津田 5

http://www.sabo.pref.hiroshima.lg.jp/portal/sonota/sabo/pdf/02_24higasimituta5.pdf

東畑 1 0 9

http://www.sabo.pref.hiroshima.lg.jp/portal/sonota/sabo/pdf/02_25higashihata109.pdf

東畑 1 0 2

http://www.sabo.pref.hiroshima.lg.jp/portal/sonota/sabo/pdf/02_26higashihata102.pdf

北塩屋 1 0

http://www.sabo.pref.hiroshima.lg.jp/portal/sonota/sabo/pdf/02_27kitasioya10.pdf

警固屋 1 4 丁目

http://www.sabo.pref.hiroshima.lg.jp/portal/sonota/sabo/pdf/02_28kegoya14choume.pdf

阿賀南 5 丁目 1 9

http://www.sabo.pref.hiroshima.lg.jp/portal/sonota/sabo/pdf/02_36agaminami5choume19.pdf

的場 4 丁目 7

http://www.sabo.pref.hiroshima.lg.jp/portal/sonota/sabo/pdf/02_37matoba4choume7.pdf

阿賀北 1 丁目 1

http://www.sabo.pref.hiroshima.lg.jp/portal/sonota/sabo/pdf/02_38agakitachoume1.pdf

西谷 3

http://www.sabo.pref.hiroshima.lg.jp/portal/sonota/sabo/pdf/02_39nishitani3.pdf

内神 2 1

http://www.sabo.pref.hiroshima.lg.jp/portal/sonota/sabo/pdf/02_40utikami21.pdf

郷 2

http://www.sabo.pref.hiroshima.lg.jp/portal/sonota/sabo/pdf/02_41gou2.pdf

坪ノ内町 1 0

http://www.sabo.pref.hiroshima.lg.jp/portal/sonota/sabo/pdf/02_42tubonoutichou10.pdf

警固屋 2 丁目 1

http://www.sabo.pref.hiroshima.lg.jp/portal/sonota/sabo/pdf/02_43kegoya2choume1.pdf

警固屋 6 丁目 1 4

http://www.sabo.pref.hiroshima.lg.jp/portal/sonota/sabo/pdf/02_44kegoya6choume14.pdf

阿賀南 8 丁目 1

http://www.sabo.pref.hiroshima.lg.jp/portal/sonota/sabo/pdf/02_45agaminami8choume1.pdf

三和町 2 7

http://www.sabo.pref.hiroshima.lg.jp/portal/sonota/sabo/pdf/02_46sannwachou27.pdf

警固屋 1 丁目 1 6

http://www.sabo.pref.hiroshima.lg.jp/portal/sonota/sabo/pdf/02_47kegoyalchoume16.pdf

阿賀南 8 丁目 1 1

http://www.sabo.pref.hiroshima.lg.jp/portal/sonota/sabo/pdf/02_48agaminami8choume11.pdf

阿賀上ノ山

http://www.sabo.pref.hiroshima.lg.jp/portal/sonota/sabo/pdf/02_49agauenoyama.pdf

西鹿田 1 丁目 9

http://www.sabo.pref.hiroshima.lg.jp/portal/sonota/sabo/pdf/02_50nishiikatalchoume9.pdf

渡子 1 丁目 3 6

http://www.sabo.pref.hiroshima.lg.jp/portal/sonota/sabo/pdf/02_51tonokolchoume36.pdf

早瀬 1 丁目

http://www.sabo.pref.hiroshima.lg.jp/portal/sonota/sabo/pdf/02_52hayaselchoume.pdf

藤脇 2 丁目

http://www.sabo.pref.hiroshima.lg.jp/portal/sonota/sabo/pdf/02_53fujiwaki2choume.pdf

波多見 7 丁目

http://www.sabo.pref.hiroshima.lg.jp/portal/sonota/sabo/pdf/02_54hatami7choume.pdf

高須 2 丁目

http://www.sabo.pref.hiroshima.lg.jp/portal/sonota/sabo/pdf/02_54hatami7choume.pdf

高須 1 丁目

http://www.sabo.pref.hiroshima.lg.jp/portal/sonota/sabo/pdf/02_55takasu2choume.pdf

南隠渡 3 丁目

http://www.sabo.pref.hiroshima.lg.jp/portal/sonota/sabo/pdf/02_57minamionndo3choume.pdf

北隠瀬 2 丁目

http://www.sabo.pref.hiroshima.lg.jp/portal/sonota/sabo/pdf/02_58kitaonndo2choume.pdf

① 広島版「経験したことのない大雨 その時どうする？」(出前講座「大雨に備えて」)

<http://www.jma-net.go.jp/hiroshima/kengaku.html>

② 広島県砂防課 土砂災害に関する防災教育「砂防出前講座」の募集について(広島県教育委員会連携)

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/100/saboudemae001.html>

① 気象庁緊急速報メールの配信について

<http://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/tokubetsu-keiho/kinsoku.html>

② 広島県防災情報メール通知サービス

<http://www.bousai-mail.pref.hiroshima.lg.jp/home.jsp>

③ 呉市防災情報メール配信サービス

<http://bousai-kure.jp/pc/index.php>

④ 広島県防災Web

<http://www.bousai.pref.hiroshima.jp/hdis/>

⑤ 広島県土砂災害危険度情報

<http://www.d-keikai.pref.hiroshima.lg.jp/public/Top.aspx>

⑥ 土砂災害ポータルひろしま

<http://www.sabo.pref.hiroshima.lg.jp/portal/Top.aspx>

⑦ 洪水ポータルひろしま

<http://www.kouzui.pref.hiroshima.lg.jp/portal/top.aspx>

⑧ 広島県河川防災情報システム

<http://www.kasen-bousai.pref.hiroshima.lg.jp/rivercontents/>

気象警報の種類

特別警報の種類と警告内容

警報の発表基準をはるかに超える豪雨等が予想され、重大な災害の危険性が著しく高まっている場合、特別警報を発表し、最大限の警戒を呼び掛けます。気象庁では以下の6種類の特別警報を発表しています。

大雨特別警報	大雨特別警報は、台風や集中豪雨により数十年に一度の降雨量となる大雨が予想され、若しくは、数十年に一度の強度の台風や同程度の温帯低気圧により大雨になると予想される場合に発表します。大雨特別警報が発表された場合、浸水や土砂災害などの重大な災害が発生するおそれ著しく大きい状況が予想されます。雨がやんでも、重大な土砂災害などのおそれが著しく大きい場合は、発表を継続します。
大雪特別警報	大雪特別警報は、数十年に一度の降雪量となる大雪が予想される場合に発表します。
暴風特別警報	暴風特別警報は、数十年に一度の強さの台風や同程度の温帯低気圧により暴風が吹くと予想される場合に発表します。
暴風雪特別警報	暴風雪特別警報は、数十年に一度の強度の台風と同程度の温帯低気圧により雪を伴う暴風が吹くと予想される場合に発表します。「暴風による重大な災害」に加えて「雪を伴うことによる視程障害(見通しが利かなくなること)などによる重大な災害」のおそれが著しく大きいことについても警戒を呼びかけます。
波浪特別警報	波浪特別警報は、数十年に一度の強さの台風や同程度の温帯低気圧により高波になると予想される場合に発表します。この「高波」は、地震による「津波」とは全く別のものです。
高潮特別警報	高潮特別警報は、数十年に一度の強さの台風や同程度の温帯低気圧により高潮になると予想される場合に発表します。

警報の種類と警告内容

警報とは、重大な災害が起こるおそれのあるときに警戒を呼びかけて行う予報です。気象庁では以下の7種類の警報を発表しています。

大雨警報	大雨警報は、大雨による重大な災害が発生するおそれがあると予想したときに発表します。対象となる重大な災害として、重大な浸水災害や重大な土砂災害などがあげられます。雨がやんでも、重大な土砂災害などのおそれが残っている場合は、発表を継続します。
洪水警報	洪水警報は、大雨、長雨、融雪などにより河川が増水し、重大な災害が発生するおそれがあると予想したときに発表します。対象となる重大な災害として、河川が増水や氾濫、堤防の損傷や決壊による重大な災害があげられます。
大雪警報	大雪警報は、大雪により重大な災害が発生するおそれがあると予想したときに発表します。
暴風警報	暴風警報は、暴風により重大な災害が発生するおそれがあると予想したときに発表します。
暴風雪警報	暴風雪警報は、雪を伴う暴風により重大な災害が発生するおそれがあると予想したときに発表します。「暴風による重大な災害」に加えて「雪を伴うことによる視程障害(見通しが利かなくなること)などによる重大な災害」のおそれについても警戒を呼びかけます。「大雪+暴風」の意味ではなく、大雪により重大な災害が発生するおそれがあると予想したときには、「大雪警報」を発表します。
波浪警報	波浪警報は、高い波により重大な災害が発生するおそれがあると予想したときに発表します。この「高波」は、地震による「津波」とは全く別のものです。
高潮警報	高潮警報は、台風や低気圧等による異常な海面の上昇により重大な災害が発生するおそれがあると予想したときに発表します。

出典：気象庁ホームページ (http://www.jma.go.jp/jma/kishou/knownow/bosai/warning_kind.html)

雨の強さと降り方

1時間雨量 (mm)	予報 用語	人の受ける イメージ	人への 影響	屋内 (木造 住宅を 想定)	屋外の様子	車に乗っ ていて	災害発生状況
10以上～ 20未満	やや 強い 雨	ザーザーと 降る	地面が跳ね返りでぬれる	雨の音で話し声が聞き取れない	地面一面に水たまりができる		この程度の雨でも長く続く時は注意が必要
20以上～ 30未満	強い 雨	どしゃ降り				ワイパーを速くしても見づらい	側溝や下水、小さな川があふれ、小規模の崖崩れが始まる
30以上～ 50未満	激しい 雨	バケツをひっくり返したように降る	傘をさしてもぬれる	寝ている人の半数くらいが雨に気がつく	道路が川のようになる	高速走行時、車輪と路面の間に水膜が生じブレーキが効かなくなる(ハイドロプレーニング現象)	山崩れ・崖崩れが起きやすくなり危険地帯では避難の準備が必要 都市では下水管から雨水があふれる
50以上～ 80未満	非常に 激しい 雨	滝のように降る(ゴーゴーと降り続く)	傘は全く役に立たなくなる		水しぶきであたり一面が白っぽくなり、視界が悪くなる	車の運転は危険	都市部では地下室や地下街に雨水が流れ込む場合がある マンホールから水が噴出する 土石流が起こりやすい 多くの災害が発生する
80以上～	猛烈な 雨	息苦しくなるような圧迫感がある。恐怖を感じず					

出典：気象庁ホームページ (http://www.jma.go.jp/jma/kishou/knownow/yougo_hp/amehyo.html)

土石流危険溪流・急傾斜地崩壊危険箇所・地すべり危険箇所一覧表

広島県土木局砂防課（平成14年4月1日 公表値）

呉市	土石流危険溪流数	急傾斜地崩壊危険箇所数	地すべり危険箇所数	土砂災害危険箇所数合計(注1)
旧呉市	386箇所	1,025箇所		1,411箇所
旧下蒲刈町	24箇所	67箇所		91箇所
旧川尻町	32箇所	58箇所		90箇所
旧音戸町	69箇所	372箇所		441箇所
旧倉橋町	98箇所	184箇所		282箇所
旧蒲刈町	29箇所	115箇所		144箇所
旧安浦町	115箇所	185箇所		300箇所
旧豊浜町	20箇所	45箇所		65箇所
旧豊町	25箇所	35箇所		60箇所
合計	798箇所	2,086箇所		2,884箇所

- ・土石流危険溪流：平成14年公表(前回平成5年)
- ・土石流発生の恐れがあり、人家や公共施設(注2)に被害の生じる恐れのある溪流
- ・急傾斜地崩壊危険箇所：平成14年公表(前回平成9年)
- ・傾斜度30度以上、高さ5メートル以上の急傾斜地で人家や公共施設(注2)に被害を生じる恐れのある箇所
- ・地すべり危険箇所：平成10年公表
- ・地すべりが発生しているあるいは地すべりが発生する恐れがある区域のうち、河川、道路、公共建物、人家等に被害を与える恐れのある箇所

注1：土砂災害危険箇所数合計は、土石流危険溪流数及び急傾斜地崩壊危険箇所数、地すべり危険箇所数の合計

注2：土砂災害危険箇所は、原則として人家や公共施設に被害を与える恐れのある箇所、及び人家や公共施設がなくても今後宅地開発などにより人家や公共施設の立地の可能性のある箇所についても調査している。

各学校の海拔(土地家屋調査士が測量)

小学校		海拔(m)
校番	学校名	
1	仁方	3.0
2	広南	2.7
3	白岳	0.3
4	広	1.4
5	三坂地	3.1
6	郷原	149.9
7	横路	3.4
8	阿賀	1.4
9	原	39.7
10	警固屋	2.9
11	坪内	85.0
12	宮原	52.5
13	和庄	28.3
14	本通	6.3
15	長迫	34.3
16	明立	27.2
17	荘山田	11.8
18	呉中央	3.9
19	両城	3.3
20	港町	7.6
21	吉浦	4.8
22	天応	3.2
23	昭和西	199.8
24	昭和中央	207.6
25	昭和南	209.9
26	昭和北	226.0
27	下蒲刈	2.2
28	川尻	20.3
29	音戸	1.1
30	波多見	2.6
31	明德	2.2
32	倉橋	9.0
33	蒲刈	2.3
34	安浦	3.5
35	安登	52.3
36	豊	3.6

中学校		海拔(m)
校番	学校名	
1	仁方	2.1
2	広南	2.6
3	白岳	1.4
4	広中央	2.3
5	郷原	176.4
6	横路	2.8
7	阿賀	0.2
8	警固屋	3.8
9	宮原	35.8
10	和庄	15.7
11	東畑	106.0
12	片山	13.6
13	呉中央	4.2
14	両城	52.4
15	吉浦	4.5
16	天応	63.5
17	昭和	218.0
18	昭和北	220.9
19	下蒲刈	2.3
20	川尻	2.8
21	音戸	23.8
22	明德	46.1
23	倉橋	9.0
24	蒲刈	3.6
25	安浦	1.3
26	豊浜	2.8

高等学校		海拔(m)
校番	学校名	
	呉	0.5



「呉市防災教育のための手引き」検討委員会・作業部会名簿

1 検討委員会

	所 属・職 名	氏 名
1	呉市教育委員会 教育長（会長）	中 村 弘 市
2	呉市教育委員会 教育部長（副会長）	寺 本 有 伸
3	国立高等専門学校機構本部事務局 教育研究調査室 教授	加 納 誠 二
4	広島地方気象台 防災管理官	辻 晶 夫
5	呉市自治会連合会 副会長	森 本 勝 利
6	呉市消防局警防課 課長	竹 中 昭 雄
7	呉市総務部危機管理課 課長	岩 田 茂 宏
8	呉市小学校校長会長 呉市立呉中央小学校長	藤 井 敏 彦
9	呉市立中学校校長会長 呉市立昭和北中学校長	松 田 恭 尚

2 作業部会

(1) 土砂災害部会

	所 属・職 名	氏 名
1	国立高等専門学校機構本部事務局 教育研究調査室 教授	加 納 誠 二
2	呉市総務部危機管理課 課長補佐	矢 村 禎 章
3	呉市総務部危機管理課	田 丸 恵
4	呉市立荘山田小学校 教諭	石 原 修
5	呉市立昭和南小学校 教諭	片 山 直 樹
6	呉市立昭和中学校 教諭	西 林 啓 介
7	呉市立両城中学校 教諭	河 野 晴 雄

(2) 洪水・高潮部会

	所 属・職 名	氏 名
1	呉工業高等専門学校 環境都市工学分野 准教授	黒 川 岳 司
2	呉市総務部危機管理課 課長補佐	竹 内 和 穂
3	呉市総務部危機管理課 主事	赤 瀬 弘 一
4	呉市立倉橋小学校 教諭	重 河 知 苗
5	呉市立警固屋小学校 教諭	土 井 直 樹
6	呉市立広南中学校 教諭	海 切 健 次
7	呉市立阿賀中学校 教諭	黒 田 良

(3) 防災訓練部会

	所 属・職 名	氏 名
1	呉工業高等専門学校 環境都市工学分野 准教授	山 岡 俊 一
2	広島県自主防災アドバイザー	井 上 重 人
3	広島県自主防災アドバイザー	谷 村 浄
4	呉市消防局警防課 主査	中 本 満 繁
5	呉市消防局予防課 主査	亀 山 尚 佳
6	呉市総務部危機管理課 主査	多久美 定 優
7	呉市総務部危機管理課 主任	森 本 貴 夫
8	呉市立昭和北小学校 教諭	新 井 秀 峰
9	呉市立昭和北中学校 教諭	東 風 剛
10	呉市立蒲刈中学校 教諭	宇都宮 富士夫

〔事務局〕 呉市教育委員会学校安全課